

菅原 隆文

よねしろ会

空き家対策条例制定の基本的な方向性は

**質** 空き家が1400戸、うち危険な空き家が164戸で年々増加傾向。解体費補助の方法はないか。解体した空き地を雪寄せ場にできないか。条例制定に向かう市の考え方は。

**答** 条例の基本的な方向性は、市民の安全・安心を確保するための適正管理を求めることを主たる目的とし、内容は現在検討中。解体費の補助金制度や解体し雪寄せ場にする事については、財源の問題など解決すべき課題も多く今後対応を研究したい。

二ツ井地域の重点施策の目指すところは

**質** 予算化された「恋文のまちづくり」の商店街賑わい創出策やきみまち阪の活性化策等、今後5年間の二ツ井地域のまちおこし事業推進の具体的な内容と目指すところを寄せ。

**答** 恋文商店街の推進、きみまち阪活性化の推進、ロマンチックロードの創造を柱とした恋文のまちづくり事業を平成25年度から29年度までの5年間で実施することとしている。また、25年度はアドバイザの招聘や街灯LED化・恋文フラッグの設置、きみまち阪休憩所への恋文展示、ポケットパーク等の整備調査を行う。

その他の質問事項

- 総合計画後期基本計画の主要施策
- 社会保障費増加で財政の見直しは
- 二ツ井荷上場簡易水道の進捗状況

畠 貞一郎

市民連合

火力3号機

**質** 国では、石炭火力発電所をつくりやすくする新しい基準がまとめられたとのことだが、県でも要望されているが、地域経済の活性化という点から見た市長としての考えは。

**答** 国が実質的に禁止してきた石炭火力発電所の新増設に、大きな方向転換をしたことから、火力3号機も増設の可能性が開けてきたと考えている。その建設は、地域経済に大きな効果をもたらすことから市では商工団体とともに、東北電力に対し、着工繰り上げについての要望に向けた準備をしたいと考えている。

イオン出店と中心市街地活性化

**質** イオン出店は中心市街地にも多大な影響を与えるものと思う。今後、中心市街地活性化後期計画は精度を高めていかなければならないと思うが、いかがか。

**答** 中心市街地活性化はイオン出店の有無にかかわらず取り組むべき政策課題と位置づけており、イオン出店により訪れる人たちを中心市街地へ呼び込む方策を検討したい。中心市街地活性化後期計画策定に当たっては、幅広い年代や分野の市民・事業者団体から参画していただき、市民と行政の協働により進めたい。

その他の質問事項

- 再生可能エネルギー
- 道の駅

安岡 明雄

市民の声

人口減少社会の課題にどう立ち向かうか

**質** 5年前の人口推計より減少率を下方修正した。一方で大潟村は人口が増え率となった。その結果に対する政策評価は。厳しい状況を受け、まちづくり計画の再点検が必要では。

**答** 市では、雇用の確保や各種施策の実施など人口減少に歯どめがかかるよう取り組んでいる。人口推計値が下方修正されたことは事実として受けとめる必要がある。都市計画、まちづくりの計画等では、人口減少も視野に入れ立案しているが、計画の見直しの際には人口減少や社会経済情勢の変化等を踏まえ検討したい。

公共施設の人口減少及び老朽化の課題

**質** 人口減少、特に現役世代の人口減少が加速する影響をどう捉えるか。歳入不足や公共施設の必要度の減少があらわれてくる。施設更新を含め、財政推計など計画性を考慮するか。

**答** 人口減少による各施設の需要の減少が予想されるが、高齢者施設等需要がふえる施設もあると予想される。今後、公共施設のあり方を考える際、利用者数の動向や施設の老朽化のほか、市の振興に必要な施設かどうかなど、財政状況を踏まえ、総合的に勘案して施設の必要性を判断していきたい。

その他の質問事項

- 木材を生かしたまちづくりの提案
- 秋田杉厚板活用など産学官の取り組み
- 決算審査の重要性とあり方